

「被災地の子どもたちに手作りバックを」

H23. 4. 14 (水) 於：月居服装専門学校

月居服装専門学校が地元の新聞で行った援助要請に応える形で、3年生被服選択者がボランティアを行った。

今回の被災により入学準備ができない福島第二小学校の新入生に向けて、「リュック」「スクールバック」「絵本入れ」の3点セットを試作して贈るというものである。



表地・中綿・裏地と3枚重ねて、裏地に5cm間隔で線を引き、ミシンをかけてキルティングする作業を延々と続けた。

生徒の作業速度は速く、専門学校の先生に驚かれた。200セット用のキルティング布作りの下ごしらえの多くを手伝うことができた。専門学校の先生の指導でリュックを製作し、帰途についた。

次週4月20日(水)には、材料を学校に持ち込み12枚のリュックを製作。生徒は、「被災地には直接行けないけれども、このような形で被災地の役にたてたことが嬉しい、今後もできることで被災地の復興に役立ちたい」と感想を述べていた。

